



43-7210 (9)



祖傳
三條原里續

坂元佐藤ト稱子藤原ヲ出世之源氏ニ任テ健仁以後太郎
 三郎保衡ト其子伊賀ト其子備中保益ト其子備前保益ト其子備前保益ト其子備前保益ト
 切リ肥前佐賀郡ニ任ス姓ヲ佐賀ト改シ後教育三ノ佐賀物
 七重保アリ影山流具妙ヲ極ト剛毅ヲ諸藝ヲ修行東
 國ニ落シ時ニ偶々伊達政宗ニ會フ政宗ニ重保其子重統
 ノ武術ヲ愛テ伊達家ノ臣トス夫ヲ姓ヲ改テ坂トス岩井郡
 黄海村地ニ三百石ヲ賜リ家ノ常永代着坐影山流叙
 法師範タリ

坂半兵衛藤原重信

重續男

坂左三郎藤原信之

重信男

坂五郎太夫藤原信申

信之男

江刺郡三照三於貳石ノ地ヲ加賜セシ殊ニ伊達家明葉ニ
例セシ其故五郎太夫信申ノ妹與勢方ト云側室トナリ諸子
生ムコ以テナリ其男左ニ

與勢方

信之女
信申妹

從四位上左近衛權中將鎮守府兼陸奥守宗村ノ側

奉之 信子ト称ス

重

寛保二年四月十九日
從四位上左近衛權中將鎮守府兼陸奥守タリ

正藏

宝曆五年七月廿日

從五位下出羽守タリ

滿姫生

享和四年十月廿日

坂平肥後守宗貞室孫ス

傑姫生

享和四年十月廿日
浦井修理方太夫忠母貞室孫ス

坂土喜方太夫信要

五郎太夫信申男

坂能登時保

信要男

男子ナク伊達安藝村吉中四刀卷日子ス

坂要人保定

後能登ト改ム重繞ヲ代テ影山流師範ス

坂英力時秀

保定男

母春婦時保ノ女ナリ

天保四年九月十九日生

天保八年二月十日家督相續ス

天保十年十月三日仙臺藩安部高三郎松本良之助三隨文

學修行

弘化二年三月仙臺士田民之助三隨影山流卜傳流靜流

叙術長刀共二十三二隨二十三用傳受三至余三就レ師レ範ス

兵學謙信流海大之進二隨二十三傳受三

馬術八士津宗之進三傳受三

安政三年五月一日小姓頭被入申
文久二年退務ス
全五年三月元治元年七月近宮城郡大代三

學修行

元治元年八月天機 御伺ヲ被命出京

元治元年九月若年用及被入申

慶應元年九月九日家考職ヲ被命

明治元年四月仙臺藩慶邦エ會津客保ヲ一手ニ赴テ擊テ

蒙リ朝命ヲ執テ軍事物督ヲ被命出張ス

全五年五月奥羽越列藩白石城ニ會ス同州建款ス

全五年十月首謀ニ下東京府獄

全五年五年移因ヲ淀藩邸ニ

全五年五月十九日年三十七ニ賜死ヲ家名斷絶ス

全十六年六月家名蒙再興

辞世

いまよりぬ蝦夷より島と豊なる

御國となりて世々小業へ下

時秀ノ妻

小梁川出雲長女
男の子を生む時直ナリ

後度又龍之進安男子を生む緑次り後布施備前

妹女子を生む素男男子を生む畑定義ナリ女子生む幾

佐藤萬吉ニ養女ス

